



**市長** 手持ちの金が必要であるこ

合併特例債発行額	
	(単位:千円)
平成17年度実績	360,800
平成18年度実績	353,800
平成19年度実績	604,700
<b>実 績 計</b>	<b>1,319,300</b>
平成20年度計画	683,300

上表のとおりとなつてあります。今後は、  
円程度使用する予定です。



活性化が求められる内牧中心市街地

**財政課長** 和田財政課長  
阿部 現在までの使用額は。

合併後10年間に限り活用できる起債で、阿蘇市の限度額は118億円です。例えば、100万円の事業を行う場合、5万円の自己資金で、残りの95万円を起債で行い、償還額の70%が交付税に算入されるしくみです。

**阿部** 阿蘇市が合併して、3年数ヶ月が経過した。合併時において、アメとムチという言葉が使われたが、アメの部分の合併特例債について説明を求める。



## 内牧中心市街地の活性化について

とが一番であり、財政状況を見たうえで判断していかねばならないと考えています。

**阿部 樹範**

**阿部** 19年9月の予算で、約300万円計上し、活性化事業計画が決されたが、出来上がったのか。それを今後どう活かしていくのか。  
**渡辺企画振興課長** 出来上がつています。実行委員会の方々に報告していると思います。議会での説明の後、実施していくたいと思います。

**市長** 予算化し、まとめさせていただきましたので、住民の方々と行政が連携し進めたいと思います。

**合併特例債の118億円は**

# 内牧支所職員の公金着服について

高宮 正行



高宮 去年の7月に公金着服が発覚しているが、経過の説明を願う。

佐藤総務課長

5月14日付けで緑の募金、水道料金の着服で担当職員を懲戒免職処分にしました。高菜祭り助成金を紛失させた職員については、処分審査委員会で審議を重ね、答申の結論を出し、近日中に市長に決裁をいただくところです。

高宮 去年の7月に判明し、長い期間をかけ調査が行われているが、その経過説明を。

総務課長

平成19年7月23日に緑の募金の着服が判明しました。その後、本人に弁済させ、その処理を終わらせました。高菜祭りの補助金は、同年9月に発覚し、農政課で内部調査を行い、人事担当課に報告がありました。兩名から平成20年1月15日に顛末書の提出があり、兩名が同じロッカーに同時期に現金を保管し、鍵を共有していたという中で、双方の関連性を慎重に調査する必要がありました。そのため長期間の調査となりました。



当時現金が保管されていたものとほぼ同型のロッカー

高宮 外部団体の会計処理をしている団体数の把握がされているか。総務課長 事務処理を行っている団体が75団体、うち会計処理まで実施しているのは63団体です。

高宮

外部団体の会計は、団体内部で実施の方向で検討いただきたい。

総務課長

管理者としてのけじめはいかに。

市長

職員の処分が決まり、けじめをつけます。私が20パーセント2ヶ月、副市長が10パーセント2ヶ月の減給処分をお願いしていきます。

# 「道の駅阿蘇」の今後の展開は

大倉 幸也



大倉 田園空間博物館が取り組んでいるサテライト事業で、観光に訪れる人はどのくらいか。

渡辺企画振興課長

平成19年度で「阿蘇市をさるこう」という企画で、12回、約500名の参加がありました。

大倉

案内人の確保、またアクセス道路の整備、駐車場の確保はできているのか。

企画振興課長

現在、案内人は6団体、約30人が組織されています。周辺の小さな所も、今後地元の方々と積極的に進めていきたいと考えています。整備等も、コミュニティ助成事業等の補助事業を活用しながら進めていきたいと思います。

大倉

全国的に多くの自治体が制定している、犯罪の起きにくい「安全で安心して暮らせるまちづくり」を目的とした生活安全条例の制定は、

佐藤総務課長 9月の定例議会に、阿蘇市生活安全条例案を提出させていただきたいと思います。



整備が待たれる里道（林道）

大倉 防犯カメラの設置状況は、また携帯電話の有害サイトへアクセスをできなくするフィルタリングサービスの喚起は。

総務課長

市が設置している施設は、保育所が2ヶ所、スープー等民間の設置が約17ヶ所あります。

岩下教育部長

推進については、今後とも学校と連携しながら各家庭へ周知啓発に取り組み、保護者の認識を高めていかなければならぬと思っています。

大倉

林道（作業道）修理の生コ

ン等の現物支給は。

渡邊経済部長

農地・水・環境保全向上対策事業の中で対応していた